

市民公開シンポジウム

# 出水地域のこれからの 医療を考える

テーマ

～地域医療は今、なぜ変わらなければならないのか、どう変わるのか～



日時

平成19年 **10月14日**(日)

- ◆受付：午後6時
- ◆開会：午後6時30分
- ◆閉会：午後8時30分

会場

出水市音楽ホール  
出水市文化町23

参加料

無料

◆お問い合わせ先

出水総合医療センター 庶務課  
〒899-0131 出水市明神町520番地  
TEL (0996)67-1611 FAX (0996)67-1661

◆主催 出水市

◆後援 鹿児島県・阿久根市・水俣市・長島町  
出水郡医師会

## 基調講演

九州大学大学院 医学研究院医療システム学



のぶ とも こう いち  
教授 信友 浩一 先生

1971年九州大学医学部卒  
1980年ハーバード大学大学院卒  
厚生省国立療養所課長補佐、国立医療病院管理研究所医  
療政策研究部長、国立循環器病センター運営部長、九州  
大学附属病院副院長等を歴任され、現職。現在、東京大学先端科学技術研究セ  
ンター特任教授も兼任。

「わが国の医療の在り方」に関するオピニオンリーダーとして全国で活躍中。

## パネルディスカッション

コーディネーター 信友 浩一  
パネリスト

- ◆中村 徹 (出水郡医師会長)
- ◆岩松 洋一 (出水保健所長)
- ◆坂本 不出夫 (水俣市立総合医療センター院長)
- ◆田辺 元 (阿久根市民病院院長)
- ◆桐野 和子 (元出水市病院事業在り方検討委員会委員)
- ◆瀬戸 弘 (出水総合医療センター院長)